



今後の予定

- 12月11日(土) 国際地理オリンピック
- 12月11日(土), 25日(土), 1月22日(土) 物理トレセン(神戸高校)
- 12月17日(金) サイエンス校外実習Ⅱ(1年総合自然科学科
SPring-8, ひょうご環境体験館、兵庫県立大学西はりま天文台)
- 12月18日(土) 高校物理基本実験講習会(神戸高校)
- 12月19日(日) 甲南大学リサーチフェスタ(2年総合自然科学科7
班、普通科3班)
- 12月21日(火) 台湾研修(オンライン)
- 12月22日(水) Rikejoを囲む会

2021. 11. 30

五国 SSH 連携プログラムに参加

兵庫「咲いテク」推進委員会(県教育委員会と県内 SSH 指定校が合同で組織)が主催し、県内の SSH 指定校がそれぞれに実施する、「五国 SSH 連携プログラム」に本校から4名の生徒が参加しました。令和3年10月30日(土)・31日(日)の2日間、県立人と自然の博物館で行いました。今回は、県立三田祥雲館高等学校が担当する、『地理情報システム(GIS)を探究活動に利用する』でした。

三橋弘宗氏(県立人と自然の博物館)を講師として、まず地理情報システム(GIS)とは何かについて学び、実際に、QGISアプリケーションを用いて、人口の情報を地図上に反映させたり、施設等の位置情報を地図上に反映させたりなどを行いました。さらに、応用編としてそれぞれに探究テーマを設定し、得られた位置情報と地理的な関係からさまざまな考察を行い、発表を行いました。

本校生徒も課題研究Ⅱの授業で研究を進めている、防災の視点で探究活動を進め、発表を行いました。とても有意義な時間となりました。



SSH 全国発表大会に参加

記事の掲載が遅くなりました。

令和3年8月5日(木)神戸国際展示場において SSH 全国発表大会に代表班が参加しました。

研究テーマ 『牛乳の冷凍保存の可能性を探る』

冷凍による牛乳の成分の分離を防ぐため、冷凍前後の牛乳をなるべく同じ状態にする

今年度は、班の代表者3名以内ということで、出水・津田・水守の三名が龍野高校代表として参加しました。例年と異なり、1日のみの発表ということで午前中に45分間のプレゼンが2回、午後から30分間のプレゼンが3回行われました。また、それぞれ午前45分午後30分の観覧の時間もあり、非常に意味のある経験となりました。



探究Ⅱ 中間発表会ならびに講演会

11月16日(火)探究Ⅱ中間発表会ならびに講演会を開催しました。これまで探究してきた成果を、各活動グループ内で発表しました。慣れない発表で、戸惑う場面も見られましたが、探究した成果を、全員が自分なりのスライド・言葉で表現できていました。今後社会に出てからも、これらの経験は活かせると思います。

本校特別非常勤講師である「甲南大学 フロンティアサイエンス学部 生命化学科 教授 甲元一也 氏」を招聘し、「伝える思いと伝わるコツ」というテーマでご講演いただきました。総合的な探究のまとめとしてスライド発表をする際に、特に重要な事柄、注意すべきポイントを中心にご講義いただきました。大変わかりやすいご講義で、何をどのようにまとめていけば良いのかが生徒にとっても良く伝わりました。

生徒も講演会の内容について積極的にメモを取り、最終発表に向けて探究を進めるにあたり、大変有意義な時間となりました。



企業研修

11月22日(月)本校の卒業生で課題研究アドバイザーの福島整先生が勤務されている(株)神戸工業試験場に生徒15人(1年10人, 2年5人)と教員3人計18人で訪問しました。3班に分かれて、4ヶ所の部署を見学しました。生徒の感想を以下に記します。『ものを作るときの「試験」という工程がこれまであまり意識したことはありませんでした。この度その工程を見学したり、お話を聞いたりして製品の安全性のためにとても重要なことがわかりました。』



中学生対象学校説明会

11月20日(土)上記説明会において2年7組総合自然科学科の1班が課題研究Ⅱで取り組んでいる『龍高生が考えるテラフォーミング計画』～極低温下においたイシクラゲからの酸素発生に挑む～について発表しました。

将来、火星移住計画が本格化したときに有効になるかもしれません。

